

(様式1)

垂教総第3350号

平成31年3月12日

文部科学大臣 殿

垂水市長

尾脇 雅弥 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

垂水市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度（1年間）

（担当）

垂水市教育委員会 教育総務課

住所：鹿児島県垂水市旭町61番2

電話：0994-32-7211

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成31年3月11日 教育委員会定例会開催

(2) 評価の方法

教育委員会定例会(教育長, 教育委員4名, 教育委員会3課長で構成)において評価する。
教育委員へ事前に所見及び事業に対する意見等を伺い、集約した事後評価(案)を定例会の中でお諮りし承認をいただく。
また、事後評価の内容については、本市ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に記載した事業について、計画どおりに実施することができた。
教育委員会の評価においても、本計画に基づく事業で十分な成果があったと受け止められた。
今後も、子どもたちの安心安全を最優先に、改修された施設等の維持管理に努めるとともに、老朽化が進んでいる学校施設の長寿命化計画を策定し、計画的な整備を図る。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

建築後40年以上が経過した垂水小学校の校舎外壁を改修(建築非構造部材の耐震化等)し、児童等の安全確保を図ることができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特徴性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
垂水小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H30.7～H30.12	H30.12.22		